

平成 2 1 年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療政策課 (内線：7 2 2 8)

2 目 医務費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 救命救急センター 施設整備事業		債務負担行為 226,666 0	債務負担行為 226,666 0			債務負担行為 <基金繰入金> 226,666 0		
トータルコスト	0	829	829	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	補助金交付事務				

1 事業の目的

救命救急センターは、救急医療の最後の砦として三次救急医療を担っており、この救急医療体制の充実、県民への医療を確保する上で必要である。この度鳥取大学は、鳥取大学医学部附属病院救命救急センターを病院敷地内の他の場所へ移転し、救急医療体制を充実することを予定しており、この整備に対し支援する。

[移転する理由]

処置室が不足していて、重症患者を同時に受け入れられない。

救急患者に必要なエックス線撮影、CT撮影を行う放射線部やICUへのアクセスが悪い。

※ 三次救急医療とは、主に生命の危機に関わるような重篤な救急患者に提供する医療

2 事業の内容

(1) 整備場所 鳥取大学医学部附属病院内 (米子市西町)

(2) 施設規模、施設内容

区分	現 行	移転後 (計画)
施設規模	3 4 0 m ²	6 2 0 m ²
施設内容	救命処置室 1 室	救命処置室 3 室

(3) 事業費

○施設整備 (事業費 (工事費)) 3 4 0 百万円×補助率 2 / 3 = 226,666 千円
(補助率 2 / 3 : 現行の救急医療体制の整備に伴う補助事業の補助率を準用)

(4) 整備スケジュール (予定)

実施設計 平成 2 1 年 9 月～平成 2 1 年 1 2 月

本体着工 平成 2 2 年 2 月～平成 2 2 年 1 0 月

オープン予定 平成 2 3 年 早期

<参考> 鳥取大学医学部附属病院救命救急センターの概要

・センター運営開始日 平成 1 6 年 1 0 月 1 日

・センターの医師体制 1 5 名体制 (二交代勤務) [平成 2 1 年 3 月 : 1 0 名]